

JT-αPIER 多層多柱式橋脚の耐震設計支援プログラム

【概要】 JT-αPIER は、道路橋示方書・同解説Ⅰ 共通編、Ⅴ耐震設計編(平成 29 年 11 月)、道路橋の耐震設計に関する資料(平成 9 年 3 月)および(平成 10 年 1 月)に基づき、静的解析による鉄筋コンクリート橋脚の耐震検討を行います。

- 【特長】
- ①構造形式は多層多柱式橋脚、単柱式橋脚に対応しています。
 - ②耐震補強工法は RC 巻立て工法、鋼板巻立て工法、繊維材巻立て工法より選択できます※¹。
 - ③ラーメン式橋脚の軸力変動を考慮した計算方法を採用しています。
 - ④主鉄筋の定着を考慮できます。
 - ⑤断面形状は以下に対応しています。
 - ◆矩形 ◆円形 ◆小判形 ◆台形
 - ⑥断面形状、鉄筋配置等により、降伏剛性や塑性ヒンジ点の $N - M$ s 相関曲線、 $N - \phi$ ls 相関曲線などを内部で自動計算します。
 - ⑦ラーメン式橋脚の場合、全体系限界状態 2(3)の判定方法は以下より選択できます。
 - ◆指定数の塑性ヒンジ点が限界状態 2(3)に達したとき
 - ◆降伏した塑性ヒンジ点がすべて限界状態 2(3)に達したとき
 - ⑧水平震度は以下に対応しています。
 - ◆設計水平震度の直接入力
 - ◆固有周期の直接入力
 - ◆橋脚単独の固有周期計算により算出
- ※1 適用基準「道路橋示方書(平成 14 年 3 月)」のみに対応しています。

【製品価格】		税込	税抜
使用許諾料	1 ライセンス	770,000 円	700,000 円
追加ライセンス料	1 ライセンス	165,000 円	150,000 円
問合せサポートサービス会費※ ²	年間(任意)	77,000 円	70,000 円

※2 「問合せサポートサービス会員登録」をされたお客様に限り、製品や運用上のサポートをご提供するサービスです。

【制限】	層数	2 層※ ³	格点数	800 格点
	柱数	10 柱		

※3 2 層の場合、上部工の荷重は上層梁のみに載荷できます。

- 【ライセンス 認証】 インターネット認証
インターネット認証とは、インターネットを介して認証・管理するプロテクト方式です。

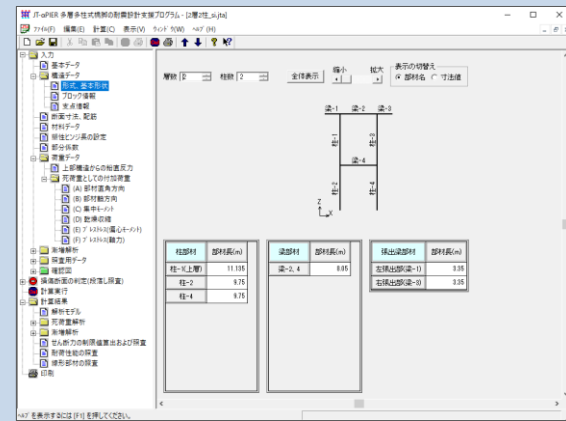
マルチユーザライセンス※ ⁴	複数の PC で利用可能(事業所内)
シングルユーザライセンス※ ⁵	単一の PC で利用可能(事業所内)

※4 マルチユーザライセンスとは、ライセンスサーバに登録したライセンス情報の範囲で、複数のクライアント PC から同時に製品を起動できる運用方法です。

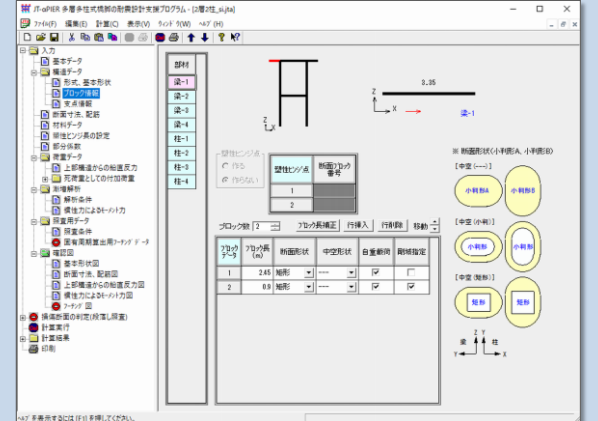
※5 個々の PC に対してライセンスを登録し認証する運用方法です。特定 PC1 台のみのライセンスが有効となります。

【動作環境】 Windows 10/11
Microsoft®, Windows®は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

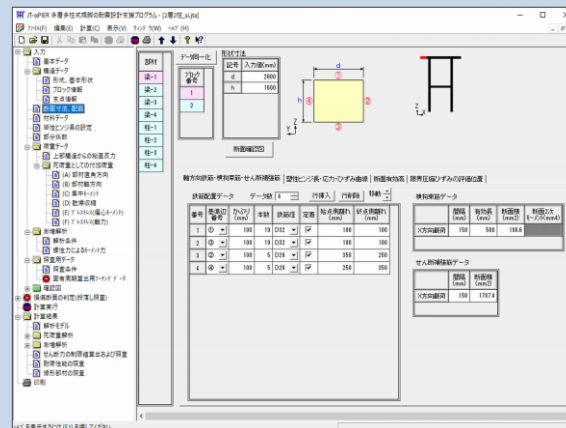
【画面例】



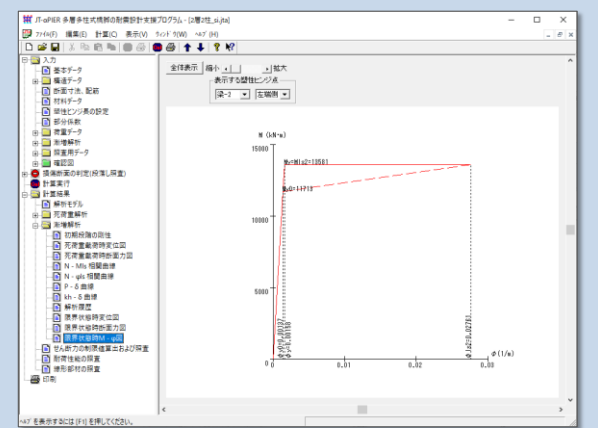
入力／構造データ形式、基本形状



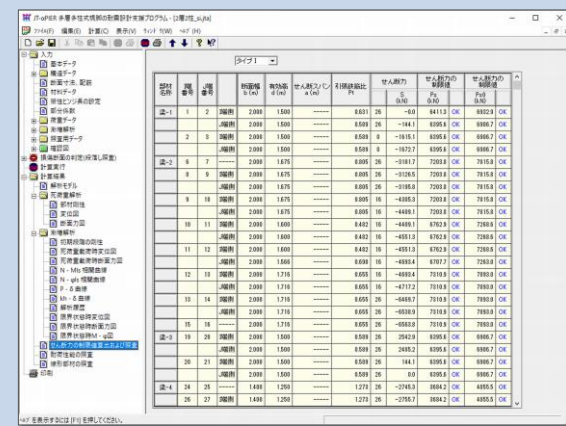
入力／構造データブロック情報



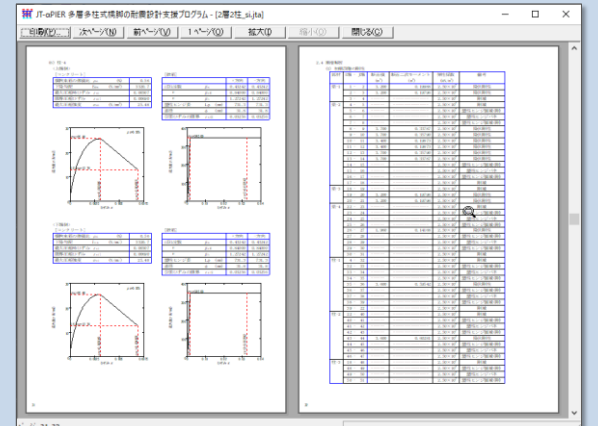
入力／断面寸法、配置



計算結果／漸増解析－限界状態時 M－φ 図



計算結果／せん断力の制限値算出および照査



計算結果帳票／応力度－ひずみ関係

